

## 出世をするには豚が必要 バヌアツに伝わる儀式

バヌアツ共和国という名を聞いて、即座にその位置を指し示すことができる人は数少ないと思う。新聞に登場することも少ないし、旅行誌で紹介される機会もあまりない。

実はこの国、南西太平洋はメラネシアに属する大小八十余りの島からなる国なのである。一九八〇年にイギリス・フランス共同統治領のニューヘブリデス諸島（名付け親はキャプテン・クック）が独立して現在の国名になったもの。バヌアツとはメラネシア語で「我々の場所」という意味。

住民のほとんどはメラネシア人で、ほかにイギリス人、フランス人らがいる。

百以上もの言語が話されているが、国語はビスラマ語（一種の英語方言）が使われている。経済的にはコブラ（椰子）の生産と自給自足の農業が中心で、国際的なリゾート地として観光立国を目指している。

このバヌアツ共和国を形づくる島の一つにペンテコスト島がある。

バヌアツの中でも最も洗練された地域であるが、伝統文化にも強い愛着をもっている。そこに見られるポロロリという儀式では、豚が大きな役割を占めている。

この儀式は、伝統的な政治システムである。位階階梯制を財物交換を通して具体的に表す

もので、一定の功績を上げた者が四つの位を順次上がって、リーダーになる権利を持つというもの。

一定の功績とは、第一に最も貴重な交換財（貨幣でもある）の豚を解体して人々にふるまうこと。第二に豚肉を分け与えることによって、さまざまなステータスシンボルを人々から

もらうことである。

これらを実行するためには大勢の者から豚を贈与してもらう必要がある。

これは相手にどれだけ富を与えたかではなく、信頼の有る無しが、リーダーシップ獲得の条件だということを示しているのだ。

### ワンポイント知識

#### 日本人が不足しやすいたんぱく質を食肉で

日本人はお米を主食とする食生活です。そのため、穀類から摂取するアミノ酸だけでは、必須アミノ酸のリシンやスレオニンが不足します。食肉は、日本人の欠乏しやすい必須アミノ酸を効率よく摂取する事が出来る。優れた「たんぱく質源食品」なのです。また、食肉は調理による損失も少ないため、食卓に肉料理を加えることでバランスのよい食生活が保てます。